



2021年2月15日

株式会社立花商店 生田 渉

## (新) 週刊カカオニュース 34号

毎度お世話になります。カカオトレーダーの生田と申します。  
今週のカカオニュースを配信させていただきます。

### 1. ガーナで National Chocolate Week が開催 (2/14)

2月8日 - 14日の期間にて、ガーナで初となる National Chocolate Week が開催されました。国内のチョコレート企業とその製品を紹介するブースが市内の中心地のイベント会場に設置され、販売促進を行います。これはガーナのカカオ産業を統括する国営組織の COCOABOD が中心となり、『Eat Chocolate, Stay Healthy, Grow Ghana』をコンセプトとして、産業界としては、国内のカカオ磨砕加工数量を現在の生産数量の40%から50%に向上を目指しており、チョコレート企業やカカオ磨砕企業の振興を図る目的。



### 2. バレンタインデーに最近のチョコレート需要と情勢を分析 (2/11)

① 世界の人々がソーシャルディスタンスの制限を受け、今年は例年より甘く無いバレンタインデー  
今年の世界中のバレンタインデーの売上は、ソーシャルディスタンスの徹底が図られている中、昨年第2四半期に底を打ってからの需要回復を引き続き遅らせている。EU市場ではロックダウンの再開がなされて、消費者の出歩きが最低限まで減ったが、近所のスーパーとオンラインでのチョコレートの販売は逆に大きく拡大し、一方でガソリンスタンド、自動販売機、専門店、デパートの消費は落ち込んだ。(これらの市場は西欧州で10%以上、イギリスで15%以上の消費を占める) 消費の20%を占めるカフェやベーカリーでのチョコレートを使ったお菓子やデザート消費については、予測するのが難しいが、昨年対比では2021年の今の商品はやはり下がっていると思われる。また、米国のスーパーマーケット市場でのチョコレート(菓子)の消費は、2020年全体で前年対比4%も上昇し、2016年から現在までの年平均成長率の1.8%を大幅に超えた。

《欧州のチョコレート消費チャネル別シェア 2019》



② 低位安定のコンボレシオがカカオ磨砕業者の利益を圧迫

世界的なチョコレート需要の弱さは、カカオ磨砕業者メーカーがコンボレシオの上昇による利益の改善が当分見込めない可能性がある。

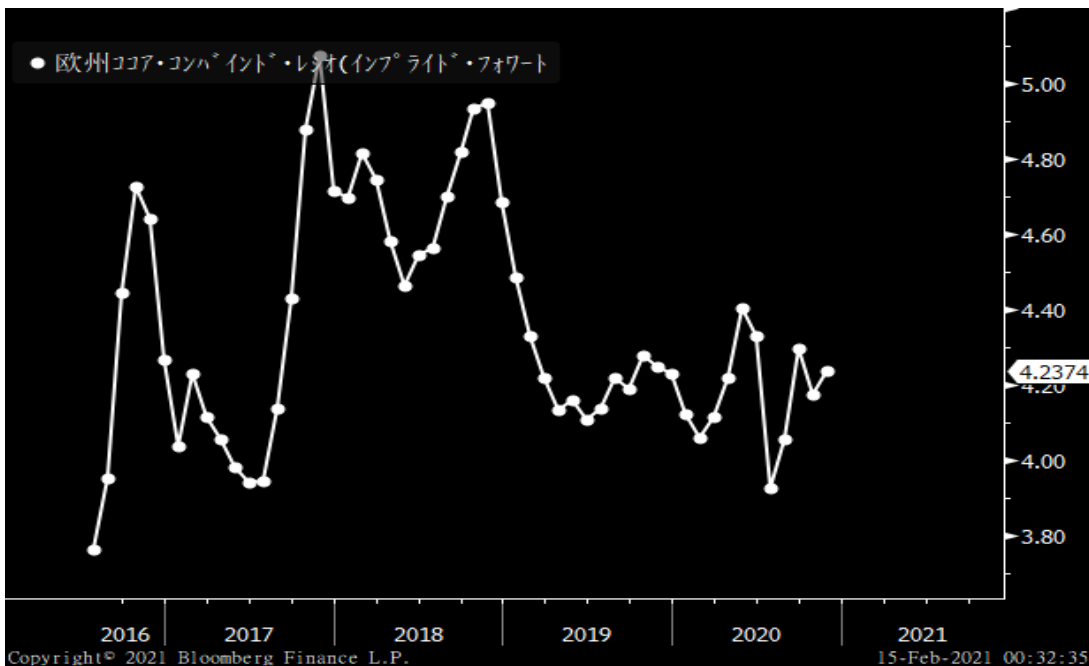
\*コンボレシオとは、カカオ（豆）のの価格に対して、ココアバターと、ココアパウダーの価格の合計値が何倍になるかという事を示した指標。高ければ高いほど、磨砕業者の利益が高い事を示す。

ヨーロッパとアメリカの両市場の磨砕数量は、北米市場で前年対比10.7%、欧州で8.9%、アジアで6%もそれぞれ減少した2020年の第二四半期が最も低く、そこで底を打ち回復傾向にはあるが、今後の見込みは人々の外出がどれほど回復するかにかかっている状態だ。

世界最大のチョコレート企業であるバリー・カレボアの収益性は、カカオ豆の価格よりも前述のコンボレシオ密接に関連しています。同社の売上の60%は、ネスレやユニリーバなどの世界の大手食品企業向けで、このコンボレシオの考え方に基づく、製造利益をカカオ豆の原価に上乗せする考え方で決まっている。

一方で、外食産業（レストラン、洋菓子店等）向けのグルメ部門は同社の26%を占め、こちらはコンボレシオやカカオ豆相場に敏感に反応するモデルではなく、半年から1年間値段を固定する方法が採用されており、利益率は通常高いが、この市場の回復が遅れている。

《コンボレシオの変動 2016 - 2021》



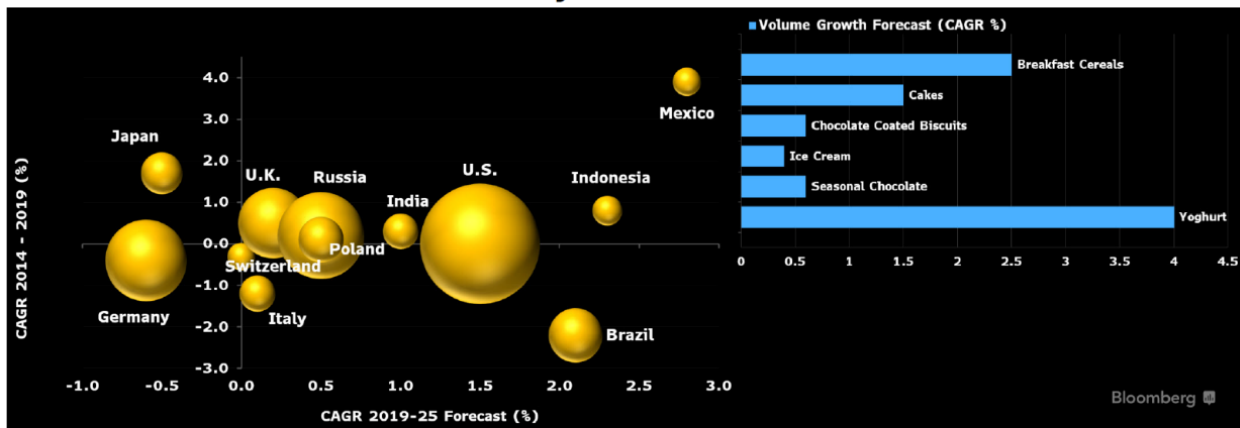
\*上記の数字が高いほど、ココアバターとココアパウダーの価格の合計値が、カカオ豆の価格より乖離している事を示しており、カカオ磨砕業者の利益が高い。

### ③ 新興市場がチョコレート需要の拡大に貢献、欧州と北米が最大市場。

欧米は世界のチョコレート消費量の約50%を占め、本来の低いベースからの成長を示している、新興国であるブラジル、ロシア、そしてアジア市場は、Covid-19での消費の落ち込みを補完する期待のある市場である。インドネシアは、2025年までのチョコレート産業セクター平均成長率の1%ペースよりも3倍速く拡大する可能性があり、現在の一人当たり消費量はスイスでの8.5kgに対して、年間わずか300グラムの消費である。バリー・カレボーの新興市場のボリュームは、2020年後半に回復し始めています。特にアジア市場では第4四半期のカカオ磨砕数量は前年対比4%の下落に留まり数字的な裏付けも出てきた。同社の販売数量に占める新興国の割合は2013年時の26%に対して、現在では36%を占め、これはネスレやモンデリーズより僅かに少ない数値で、高級品に強いリンツの場合は全体売り上げの僅か7%が新興国からのものである。

《チョコレート需要の成長率（円の大きさは規模を示す）》

## Chocolate-Confectionery Demand (Volume Growth %)



### 3. ガーナの港湾倉庫着荷数量は前年対比 2.3%増加、1月14日時点 (2/10)

ガーナの政府機関である COCOABOD が検品し、封をして港湾倉庫で受け入れたカカオ豆の合計数量が10月1日のニュークropp開始以来、1月14日までで合計610,674トンとなり、前年の596,019トンから増加しているとカカオ販売期間である COCOA MARKETING COMPANY (通称 CMC) は発表した。

COCOABOD の予測によると、ガーナのカカオ豆の生産量は今シーズン80万トンに達する見込み。

### 4. 米菓大手子ハーシー、10-12月期は増収増益 予想上回る (2/4)

菓子大手の米ハーシーが発表した2020年10-12月期(第4四半期)決算は、純利益が前年同期比41%増の2億9140万ドルとなった。新型コロナウイルス流行中でも、年末のホリデーシーズンにチョコレートなどの買い控えは見られなかったようだ。買収などの影響を除く調整後の1株利益は1.49ドルで、ファクトセットがまとめたアナリスト予想の1.43ドルを上回った。売上高は5.7%増の21億9000万ドル(アナリスト予想は21億1000万ドル)。北米では同社のチョコレート菓子のブランドが市場シェアを拡大した。一方、ガム・ミント事業はソーシャルディスタンス(対人距離の確保)で口臭予防のニーズが限られ、低迷したという。

### 5. ガーナ COCOABOD、集荷業者への遅延債権の85%支払いを実施 (2/8)

ガーナのカカオ産業の統括機関である COCOABOD は、先般より問題が顕在化していたカカオ豆の集荷業者への不払い分の13億ガーナセディ(≒約270億円相当)の内、11億ガーナセディ(≒190億円相当)を支払った、とアクラに拠点を置くラジオ放送局が伝えた。

これに関連して、今週、弊社でも、現地の集荷業者に弊社指定地域のカカオ豆の集荷を依頼したところ、政府から前回納品までのカカオ豆の支払いがされていなく、自分たちが村に集荷に行っても現金で買い付けが出来ない為、生産者から買い付けが出来ない旨を説明があり、買い付け資金を貸してくれないかとの依頼があ

った。弊社ではこれまでもいくつかの集荷業者に運転資金の貸し付けや前払いを行ってきた。ガーナでの政府全量買い付け制度は、法律であり、現金での買い付けを行うと政府が約束しているものである。生産者には、自由なカカオ豆の販売は認められていない。この環境下では、政府が潤沢な資金を用意し、国内で生産されたカカオを全量買い取り、支払いを遅延しないのは責務であると感じる。

## 6. コートジボワールの2月1～7日週のカカオ豆の到着数量は5万1,907トン(2/8)

政府筋の統計資料に詳しい人物によると、コートジボワールの農家は、先週、51,907トンのカカオ豆を港湾倉庫に送り込んだと報告された。1年前の同じ週との比較では、前年は推定57,106トンであり、昨年よりやや少ない数字。政府のデータによると、今年のシーズンが10月1日から始まってから2月7日までの総到着数は現在まで153万トンで昨年とほぼ同様のペースで着荷が進んでいる。

下記の数量は、コートジボワール内で、オラムインターナショナルとカーギルのユニットなど世界大手カカオ磨砕業者であり、最大の買い手の企業群の上社の6社の購入数量を示したものである。期間は10月1日から2月7日まで、購入数量の単位はトン。

会社名	購入数量 (t)
カーギル	235,618
アウトスパン (Olam)	187,991
Saco 社	167,088
Touton 社	110,840
SUCDEN	84,447
その他企業	742,565
合計	1,528,549

## 7. 新商品紹介：米国 Ghiradelli (ギラデリ) 社のダークチョコレートチップ

ギラデリチョコレート社は、サステナブル認証カカオ豆で作られた2つの新しい製菓用ハイカカオ・チョコレートチップでベーキングポートフォリオを拡大している。

- 72%カカオダークチョコレートチップ
- 100%カカオ 砂糖不使用のチョコレートチップ。

72%のカカオダークチョコレートチップは、カカオ豆、バニラ、一般のチョコレートチップより50%減の砂糖で作られています。100%カカオ甘くないチョコレートチップには砂糖が含まれていません。

『私たちは、お客様にご自宅でお菓子作りをする際に多くのオプションを提供するために、これらの新しいチョコレートチップを開発しました』と、ギラデルシニアブランドマネージャー、メーガン・ライトは言いました。「私たちは最高の食材だけを使用しているのです、今、ベーキング愛好家は、彼らのおいしいレシピで使用される砂糖の量や甘味料の選択をより自由にすることが出来るようになります」

ギラデリの新しい高カカオチップは、10 オンスバッグ（≒283 g）あたり 5.99 ドルの小売価格で全国で入手可能です。



## 8. 弊社宛に取材を頂きましたバレンタイン関係の取材のご紹介

### ➤ 弊社のガーナでの活動について

生産者の日収は1ドル未満... 困窮するカカオ農家救済に日本企業がプロジェクト発足

<https://topics.smt.docomo.ne.jp/article/newswitch/business/newswitch-25924>

### ➤ 弊社が関連した製品のご紹介

「人と地球に優しいチョコ探し」に初めて奔走した27年目のバレンタイン、私の記録

[https://www.huffingtonpost.jp/entry/sdgs-chocolate\\_jp\\_60236309c5b6f38d06e800a2](https://www.huffingtonpost.jp/entry/sdgs-chocolate_jp_60236309c5b6f38d06e800a2)

### ➤ 番組の補足情報提供、ファクトチェックなど

チョコプラ長田さんと考える“チョコレートとSDGS” 児童労働問題に詳しい詳しい専門家らと共に話合います。2月15日（月）21:30分～生配信ですのでお時間ある方はぜひご視聴ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=y6ydWqjkIyc>

アーカイブも残るはずですので、見逃しもご心配なく、お時間余裕のある時にご覧ください。

週刊カカオニュースの配信の削除、ご依頼については、下記アドレスまでご連絡願います。

株式会社 立花商店 生田 [w-ikuta@tachibana-grp.co.jp](mailto:w-ikuta@tachibana-grp.co.jp)

\*本ニュースの相場情報は、客観的なデータの報告及び、著者の主観的な意見を述べるものであり、一切の取引の推奨を目的としたものではありません。カカオ先物、及び現物の取引におかれましては各個人様、法人様のご判断に基づいて行って頂きますようお願い致します。